

国宝とオノマトペ

展 - トキワ荘 MM コレクション企画 vol.4 -

会期：2026年4月21日（火）～9月末予定

会場：豊島区立トキワ荘マンガミュージアム2階14号室、1F廊下

🐸 漫画を楽しむ 🐸

手に取るだけでも楽しい漫画。この漫画に特徴的なものに、音の絵があります。擬音や擬態を表したものはオノマトペと呼ばれますが、それが絵として表現されることで漫画の効果は増幅されます。

ここでは、漫画に通じる絵巻と対照させます。『鳥獣人物戯画』や『信貴山縁起絵巻』など、広く親しまれている絵巻が国宝であることから、ほかの国宝からも数点をすべて複写で紹介します。

🐸 絵巻から感じる音を文字にしてみる 🐸

なぜ絵巻なのか。絵巻には音が絵で描かれていません。けれどさまざまな音が聞こえてきませんか。それをパソコンの文字で表してみるとどうなるのでしょうか。では、漫画家の描くオノマトペはどうですか。より絵柄にあっていることがおわかりになるのではないのでしょうか。また同じ音でも、使われている場面が似ていることも、全く違うこともあります。

トキワ荘^{マンガミュージアム} M M では、トキワ荘にゆかりのある永田竹丸やよこたとくおの原画を所蔵しています。そこからオノマトペを取り出してみます。作家によって同じ音の表現でも随分ちがうことがわかるでしょう。

🐸 音の絵、音はいろいろ、文字もいろいろ 🐸

これまでも絵画作品からオノマトペを連想してみる展示はありました。しかし漫画に表現されたオノマトペを絵画作品に当てはめてみるのは初の試みでしょう。漫画の楽しさの幅を体感してください。

展示をご覧いただいた皆様は、『信貴山縁起絵巻』をはじめとする国宝（コピー）を例にどのようなオノマトペを思い浮かべますか。



[1]



[2]

あっはっは

[3]



[4]

- [1] 鳥獣人物戯画 甲巻（部分、複写） 紙本墨画、高山寺蔵
- [2] 永田竹丸「ひとのことをわらっていると」当館蔵
- [3] あっはっは [2]より
- [4] [1]に[3]と永田のズデーン、あっはっは、よこたのワーワーを加えたもの。

展覧会開催概要

展覧会名：国宝とオノマトペ展—トキワ荘 MM コレクション企画 vol.4—

会場：トキワ荘マンガミュージアム 2階 14号室、1F 廊下

会期：2026年4月21日（火）～9月末予定

休館日：月曜日 祝日の場合は翌平日

開館時間：午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）

観覧料：特別観覧料でトキワ荘マンガミュージアムをすべてご覧いただけます。

大人500円 小中学生100円

未就学児、または障がい者手帳をご提示の方（介助者1名まで）は無料

1F企画展示室ではギャグマンガの王様誕生 赤塚不二夫展を開催しています

関連事業：会期中にギャラリートークを行います。詳しくはHPをご覧ください。

『漫画少年』デジタルアーカイブの公開

『漫画少年』とは、1948年から1955年まで101冊が刊行、トキワ荘に漫画家たちが集う契機ともなった戦後大人気だった雑誌です。読者からの投稿作品を募り入選作品も掲載した同誌は、漫画家の卵たちにとっては自作を評価してもらえる大切な場所でした。

貴重な当館所蔵の『漫画少年』を、タブレット画面でご覧いただけます。ひと月に2号ずつ更新中で、4月は1950年4月号、5月号の予定です。（公開箇所はHPwww.tokiwasomm.jpへ）

鑑しゅ コレクションの公開はトキワ荘マンガミュージアム事業の根幹！

プレスリリースお問い合わせ先

掲載の写真をお使いになる場合はご一報ください。

〒171-0052 東京都豊島区南長崎 3-9-22 tel 03-6912-7706 ウェブサイト：www.tokiwasomm.jp